

丹後はひとつ

子どもたちを包み込むはぐくみの環境づくり

丹後はぐくみネットワーク通信

京都府丹後教育局のホームページも御覧ください

丹後教育局 社会教育広報紙 平成26年度第2号(通算35号) 平成26年7月14日
TEL0772-22-2175 FAX 0772-22-0479 HP <http://www.kyoto-be.ne.jp/tango-k/>

丹後PTA指導者研修会を開催しました!

6月1日(日)に京丹後市アグリセンター大宮を会場に平成26年度丹後PTA指導者研修会を開催しました。当日は235名の御参加を得ることができました。ありがとうございました。

<課題提起：丹後地域の子どもの現状と課題>

丹後地域の児童・生徒の学力や生徒指導に係る現状と課題について、PTAと学校が共通認識を図ることが目的です。

◇感想◇

- ・丹後の小中学生の実態について、自分の子どもたちにも当てはまる内容がたくさんあり、反省点がたくさんあり、改めて考えさせられました。
- ・京都、丹後地域の現状を知ることができ、良かったです。ここ数年スマホやSNSの普及により、子どもたちの環境はさらに見えない状態になっている点を改善しなければならないと感じました。



<実践発表「キラキラ☆PTA～子どもたちのためにいつも輝く親になろう～」>

平成25年度与謝地方PTA連絡協議会会長であり、平成25年度宮津市立府中小学校PTA会長の井上真哉様は、子どものために前向きに活動することを発表されました。

◇感想◇

- ・すばらしいPTA役員さんたちの活動と感心しました。自分も楽しくキラキラやりたいです。
- ・親の姿をしっかり子どもに見せたいです。親が楽しむ姿が一番ですね。



<講演「自立できる子を育てる～ほめる・励ます言葉かけ～」>

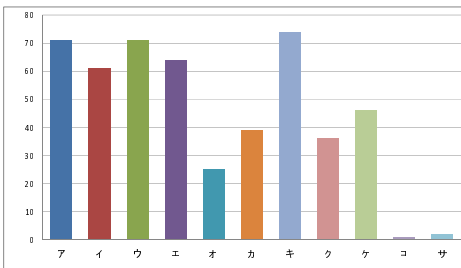
関西福祉大学副学長の加藤明先生に、ほめることの大切さを、時には理論立てて、時には御自身の経験をもとにユーモアを交えて御講演いただきました。

◇感想◇

- ・たくさん学ばせていただきました。改めてたくさんの人たちに伝え、子どもたちの、また保護者の成長をともに楽しんでいきたいと思えます。
- ・子どもをほめたり、励ましたり叱ったり、とても大事なことだと思いました。今日帰って子どものいいところの一つでもほめてみたいと思いました。



☆アンケート「子育てについてPTA会員同士で交流したいことはどのようなことですか」より☆



- ア 子育ての悩みについて
- イ 学習習慣や進路のこと
- ウ しつけに関すること
- エ 基本的な生活習慣に関すること
- オ 朝ご飯等、食生活について
- カ 学校や幼稚園生活の様子について
- キ 携帯電話/パソコンなどの情報管理について
- ク 規範意識について
- ケ 安全な環境づくりについて
- コ 特に考えていない
- サ その他

最も多かった回答は、幼稚園・小・中学校では『キ』で、府立学校では『イ』でした。参加者の多くが悩みや不安を共有し解決したいと思っておられます。

丹後教育局では、丹後地域の子どもたちが健やかに成長していくために、地域社会の大人同士で子どもたちに関わる話ができる場所を増やすことを目指しています。

そこで、右記のとおりフォーラムを開催いたします。みなさんと共にいじめ・非行防止について考える場としましょう!

平成26年度 丹後いじめ・非行防止 フォーラム

日時:平成26年8月2日(土)

13:30~16:30

会場:野田川わーくばる

講演:「スマートフォン・インターネットトラブルから身を守るために」

第1回丹後家庭教育支援協議会

5月20日(火)、今年度第1回丹後家庭教育支援協議会を開催しました。当局総括社会教育主事より当局家庭教育支援関連事業について説明をした後、「丹後地域の家庭教育支援を推進するためのネットワークについて」をテーマとした学習会を行いました。この学習会には様々な団体や機関同士の連携を模索している丹後保健所より講師をお招きし、今後丹後でどのような連携が図れるか、ともに学びました。

意見交換では、様々な御意見をいただく中で、乳幼児期から学童期、思春期までの支援について、ネットワークの構築の必要があるという意見が多く出されました。

〔今後の方向性〕

- 1 丹後ならではの家庭教育支援や子育て支援のネットワークづくり
- 2 各団体や関係機関との連携強化



京のまなび教室

京のまなび教室では、子どもの体験活動の機会の充実に向けて、地域の方々を中心に数々の体験活動が実施されています。地域で子どもをはぐくむ気運がますます高まり、子ども同士、子どもと大人、大人同士のつながりもどんどん深まっています。



＜与謝野町 岩滝地域公民館 生け花・ダンボール工作・将棋・岩滝ジュニアコース・茶道の5講座開講＞
公民館長の挨拶のあと、各講座に分かれて、各講師から持ち物や心構え等、今後の計画や目標について話がありました。それぞれの講座で、子どもたちは生き生きと活動していました。



＜ユタッコ仲間(京丹後市網野町) ジオパーク散策＞

5月17日(土)、網野地域公民館で行われているウィークエンド事業『ユタッコ仲間』が行われました。網野町内小学校児童50名は、ボランティアの方々や公民館の職員の方とともに、山陰海岸ジオパークの一部である網野町八丁浜から琴引浜を散策し、豊かな自然を体験しました。

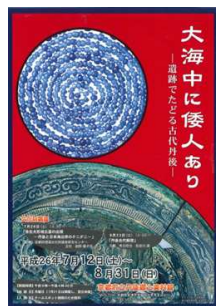
府の教育関係施設の活用を！

体験活動などを計画されている学校や団体は多いと思います。いくつかの教育関係施設を紹介します。

★京都府立丹後郷土資料館★



名勝天橋立を眼下に控える丹後郷土資料館では、丹後地域の遺跡から発掘された出土品や歴史・民俗資料を、展示した常設展のほか、7月12日から8月31日まで特別展が開催されて



います(右写真)。また敷地内では史跡丹後国分寺跡や江戸時代の庄屋民家の見学もできます。

そのほか、出前講座や体験活動等もあり、利用される学校や子ども会・PTAなどの団体の要望に応じたプログラムの調整が可能です。(クールスポットとして9月30日まで入館無料)

<http://www.kyoto-bene.jp/tango-m/cms/> または 丹後郷土資料館

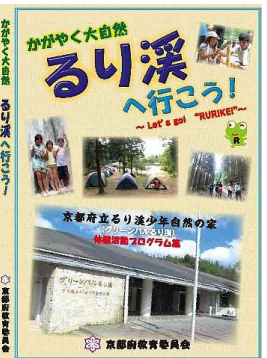
★京都府立るり溪少年自然の家★

府立で唯一の少年自然の家となったるり溪少年自然の家は、「グリーンパルるり溪」の名で親しまれており、今年4月にリニューアルオープンしました。

るり溪少年自然の家では、みどりキャンプやふれあい宿泊学習、防災キャンプ等の実施の他、農業体験や林業体験等の体験活動プログラムも用意されています。

また昨年度に発行された「かがやく大自然るり溪へ行こう」(右上写真)の冊子には、様々な楽しい体験活動プログラムが紹介されていますので、是非御活用ください。

<http://www.kyoto-rurikei.jp/> または るり溪少年自然の家



是非御利用ください！